



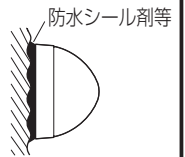
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に施工。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 壁面取付専用、適合埋込ボックス取付専用器具です。器具に表示されている指定方向に取付ける。指定外取付は火災・感電・落下の原因となります。
- 器具表示及び取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用。指定外のランプを使用すると火災の原因となります。
- 背面より水のかかる場所に設置しない。絶縁不良による感電の原因となります。
- D種(第三種)接地工事を行う。接地が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
- 電源線の接続後の絶縁・防水処理(融着テーピング等)は確実に施工。感電・火災の原因となります。
- 単線とより線の直接接続(ねじり接続等)はしない。必ず専用工具で圧着すること。火災の原因となります。
- 取付面の凹凸が大きい場合、取付面と本体背面のすき間を防水シール剤等で埋める。防水が不完全な場合、火災・感電の原因となります。



注意

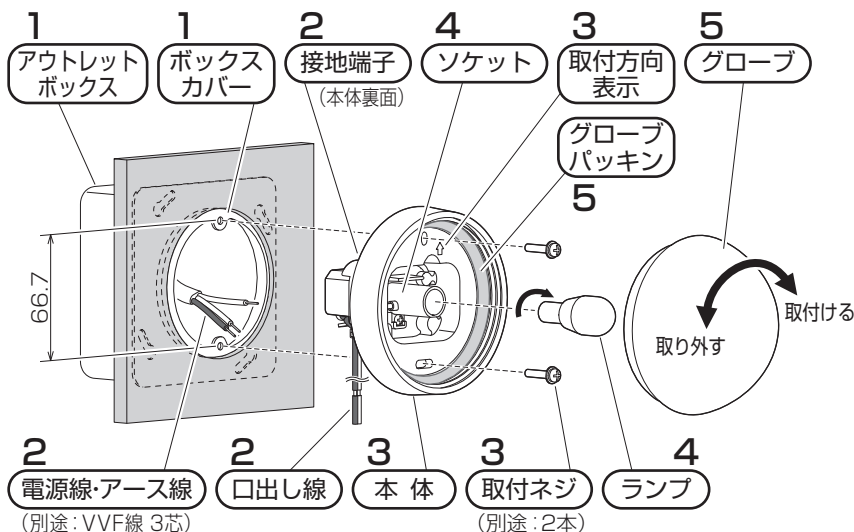
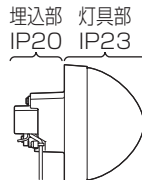
- 軒下など雨線内で使用できます。ただし、風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、屋内プールなどの塩素雰囲気さらされる場所、振動の強い場所、粉塵の発生する場所、冠水の恐れのある場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- ライトコントロール等の調光器との併用はできません。破損、発煙、短寿命の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、火災またはランプ短寿命の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。

各部のなまえと取付方法

- ・適合する別売のアウトレットボックスを壁面に埋込んでください。
- ・必ず排水管を設けてください。

<適合ボックス品番>

ボックスカバー	DS4311	DS4311B	
アウトレットボックス	DS3744	DS37444	DS3754
	DS37441	DS37445	DS37543
	DS37442	DS37447	DS37544
	DS37443	DS37448	DS37548



1 取付前の確認

- ・器具質量(0.5kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確認し、アウトレットボックスの施工を確認してください。不備があると落下の原因となります。
- ・グローブを左に回し、本体から取り外す。

2 電源線の接続

- ・電源線: 器具口出し線・アース線を接続する。
- ・接続部の絶縁、防水処理(融着テーピング等)を確実に施工。
- ・D種(第三種)接地工事が必要
- ・口出し線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および同解釈第12条にしたがうこと。
- ・口出し線の線種: ビニル絶縁電線
口出し線の線径: 0.75mm²

3 本体の取付

- ①取付方向表示の指定方向にしたがい、ボックスカバーのネジ穴と本体のネジ穴を合わせる。
 - ②取付ネジ(別途: 2本)で確実に本体を固定する。
推奨取付ネジ: M4 3点セムスネジ
推奨締付トルク: 1.2N・m
- ・取付面と本体とのすき間は必ず防水シール剤等で埋込んでください。取付・防水が不完全な場合、浸水による火災・感電・落下の原因となります。

4 ランプの取付

- ・ランプをソケットにねじ込む。
- ・不備があると火災の原因となります。

5 グローブの取付

- ・グローブパッキングが本体内部に取付いていることを確認し、グローブを右に回して本体に取付ける。
- ・取付が不完全な場合、火災・感電・落下の原因となります。

警告 接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 器具表示および取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。指定外のランプを使用すると、火災の原因となります。
- 布や紙などの燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事に修理を依頼する。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

注意

- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年^(※1)経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検交換してください。※1:使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
 - ・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
 - ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。(チェックシート番号:CLX2021JA)
 - ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

LED照明器具の光源寿命^(※2)は40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります)

※2:光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- ・LED素子にバラツキがあるため、同じ品番のランプでも光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ・点灯している照明器具をビデオカメラで撮影すると、ちらつきが見える場合があります。

保証について

- ・保証について……この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について……保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品……弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。の保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

- ・器具の清掃について……
 - ・汚れを落とす場合は、水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
 - ・シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。
- ・ランプ交換について……
 - ・本体表示にしたがって、下記の指定されたパナソニック製ランプを使用してください。
 - ・LED電球専用器具です。白熱灯、電球型蛍光灯は使用できません。

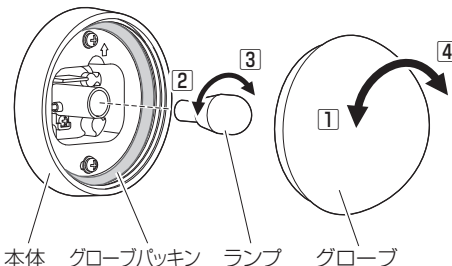


警告

- 指定されたランプを使用する。指定外のランプを使用すると火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、しばらくしてから行う。感電・やけどの原因となります。
- 点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらない。やけどの原因となります。

ランプ交換方法

- ① グローブを左に回して取り外す
- ② 古いランプを取り外す
- ③ 新しいランプを取付ける
 - ・不備があると火災の原因となります。
- ④ グローブを右に回して取付ける
 - ・グローブパッキンが本体内部に取付いていることを確認してください。
 - 取付が不完全な場合、火災・感電・落下の原因となります。



定格

指定ランプ	電圧	入力電流	消費電力	周波数
LDT1L-H-E12	AC100V	6mA	0.5W	50Hz/60Hz 共用

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル) 【受付時間】月~土 / 9:00~18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) [Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787 Open: 9:00-17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)] KE0122-010422